

グローバル地域文化教養セミナー希望クラスの申請について

■グローバル地域文化教養セミナーについて

【コンセプト】

グローバル地域文化教養セミナーは、たとえば歴史学、文学、政治学、人類学など、さまざまな学問上の専門分野・領域（以下、ディシプリン）の枠に従って開講される少人数の演習形式のセミナーです。グローバル地域文化学部では必要に応じて領域横断的・超領域的（インターディシプリナリー）なアプローチを学びますが、仮に「横断」や「超える」ことを試みるにせよ、それを有効に遂行するためには、その前に各ディシプリンに固有のスタイルやものの考え方を知っておく必要があります（あるいは、少なくともそれらを知っておくことは無益なことではありません）。そこで、このセミナーでは、それぞれのディシプリンにおいて蓄積されてきた有効なアプローチや視角、学問的手続きの手法を学びながら、その有効性や可能性（もしくは限界）を理解していきます。資料収集や文献調査、文献やデータ等の批判的読解や分析のほか、討論・発表等が中心となりますので、課題に積極的に取り組む姿勢が受講者には求められます。ここで学んだことを参考にしながら、卒業論文でどのようなテーマを研究するのかを模索し、そのテーマに取り組むうえで有効なアプローチを選ぶための一助としてください。

【履修】

2年次春学期以降に履修可能な必修科目（選択必修科目A群）で、単位数は各2単位です。意欲に応じて、学期や年度を変えて2つ以上の教養セミナーを履修することも可能ですが、未履修者・再履修者が優先されます。2年次以降であればいつ履修しても構いませんが、卒業論文のテーマや手法を選ぶ際の一助にするというコンセプトに鑑み、できるだけ早い履修（2年次）を強く推奨します。

■開講クラスと開講期間について ※すべて木曜4講時

科目名・クラス	担当者名	開講期間
グローバル地域文化教養セミナー1（歴史学）	穂山	春
グローバル地域文化教養セミナー2（歴史学）	小川原	秋
グローバル地域文化教養セミナー3（人類学）	渡辺	春
グローバル地域文化教養セミナー4（文学）	伊藤	春
グローバル地域文化教養セミナー5（言語学）	崎田	秋
グローバル地域文化教養セミナー6（演劇学）	神崎	秋
グローバル地域文化教養セミナー7（思想・宗教研究）	小野	春
グローバル地域文化教養セミナー8（社会学）	石井	秋
グローバル地域文化教養セミナー9（政治学）	UYAR	春
グローバル地域文化教養セミナー10（国際関係論）	浅羽	春
グローバル地域文化教養セミナー11（地理学）	二村	春
グローバル地域文化教養セミナー12（現代芸術論）	清水	秋
グローバル地域文化教養セミナー13（映画学）	阿部	春

■「希望クラス申請書」について

- 1) 提出〆切：2022年1月28日（金）17時まで
- 2) 提出場所：グローバル地域文化学部事務室
(休学中、派遣留学・セメスタープログラム参加中、および対面授業の配慮申請を行っている学生はメールでの提出を可とする：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp)

■結果発表

- 1) 発表日時：2022年2月24日（木）0時
- 2) 発表方法：DUET メッセージ

■諸注意

【希望クラスについて】

- 1) 各クラスの講義概要を熟読のうえ、「希望クラス申請書」に第1希望から第3希望までの希望クラスを必ず記入すること。
- 2) 希望者の人数に偏りがある場合は、必要に応じて各クラスの人数調整を行う。調整の結果、第2希望や第3希望のクラスになることもあるので、あらかじめ理解しておくこと。また、第3希望まで記入していない場合は、希望クラス以外のクラスに振り分ける可能性があるので注意すること。
- 3) 調整の結果、人数に余裕があるクラスについては追加募集をおこなうことがある。ただし、追加募集で決定したクラスと引き換えに、最初に決定したクラスの履修を取りやめることは認めていない。

【申請書記入について】

- 4) 2022年度に派遣留学等を予定している者は、留学へ行かない学期に開講されるクラスを履修すること。
- 5) 人数調整の過程で連絡をとることがあるので、定期的に大学付与のメールアドレスを確認するか、普段使用するメールアドレスへ転送設定を行うこと。

【結果発表について】

- 6) 上記の日時に DUET にて結果発表をするので、必ず確認すること（登録は大学での一括登録）。（同時に、追加募集を行うクラスを発表する。追加募集期間は3月末～4月初旬と9月末を予定している。）

【その他】

- 7) 「グローバル地域文化導入セミナー」を未履修のものは履修できない。

以上